

平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月3日

上場取引所 福

上場会社名 RKB毎日放送株式会社
コード番号 9407 URL <http://www.rkb.ne.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長
四半期報告書提出予定日 平成23年8月11日
配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 永守 良孝
(氏名) 古賀 輝

TEL 092-852-6624

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	5,414	△1.6	169	△27.7	226	△14.8	135	19.2
23年3月期第1四半期	5,504	△5.5	233	△20.0	265	△22.3	113	△12.4

(注)包括利益 24年3月期第1四半期 112百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 △67百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	12.38	—
23年3月期第1四半期	10.38	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	37,435	25,166	65.6
23年3月期	38,119	25,190	64.4

(参考)自己資本 24年3月期第1四半期 24,553百万円 23年3月期 24,564百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	—	—	12.00	12.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	11,150	△3.4	360	△26.9	390	△25.7	230	△13.5	20.96
通期	23,960	△2.4	1,290	△2.6	1,320	△3.8	720	5.9	65.61

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)： 無
新規 ― 社 (社名) 、 除外 ― 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	11,200,000 株	23年3月期	11,200,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	227,225 株	23年3月期	226,255 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	10,973,451 株	23年3月期1Q	10,976,927 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(参考) 平成24年3月期の個別業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期(累計)	8,670	0.8	440	△24.3	220	△24.6	20	05
通期	18,020	0.4	1,230	△3.7	650	4.0	59	23

(注) 個別業績予想数値の当四半期における業績予想の修正有無 : 有

※業績予想の適切な利用に関する説明

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) 重要な後発事象	9
5. 参考情報	10
(1) 当四半期の個別業績	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、復興需要等一部持ち直しの兆しはあるものの、東日本大震災の影響による生産活動や経済活動の停滞で先行き不透明感は改善せず、低調に推移しました。

主たる事業の放送業界では、電力不足やサプライチェーンの寸断による自動車等製造業の生産落ち込みや個人消費の冷え込みから、広告活動に対する企業マインドは低迷しており、テレビ、ラジオ広告費ともに厳しい状況にあります。その結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は54億14百万円(前年同期比 1.6%減)で減収となり、営業利益は1億69百万円(前年同期比 27.7%減)、経常利益は2億26百万円(前年同期比 14.8%減)でそれぞれ減益となりました。四半期純利益は前年度にあった特別損失計上が大幅に減ったこともあり、1億35百万円(前年同期比 19.2%増)で増益となりました。セグメント別の状況は次のとおりです。

①放送事業

放送事業は、収入38億74百万円(前年同期比 1.8%減)、営業利益1億51百万円(前年同期比 19.1%減)となりました。

テレビ部門は、収入34億31百万円(前年同期比 2.0%減)となりました。スポット収入は震災の影響により全国的に広告投下量が減少し、4.5%減となりました。業種別では、輸送機器、アルコール飲料などが落ち込み、化粧品・洗剤、卸売・小売などは伸びたものの、カバーできませんでした。

ラジオ部門は、収入4億43百万円(前年同期比 0.4%増)となりました。全国的なラジオ広告投下量の減少によりスポット収入は1.1%減、制作収入は不採算イベントを整理した結果8.9%減となりましたが、タイム収入はショッピング番組等の増加により3.8%増となり、ラジオ全体では増収となりました。

②システム関連事業

システム関連事業は、収入8億71百万円(前年同期比 7.7%増)、営業損失84百万円(前年同期は営業損失79百万円)となりました。

ソフトウェア開発業界では業界内の競争が一層の厳しさを増す中、積極的な営業活動を展開した結果、増収となりました。しかし利益面では、開発コストの増加により損益の改善には至りませんでした。

③不動産事業

不動産事業は、収入3億44百万円(前年同期比 1.6%増)、営業利益1億86百万円(前年同期比 3.8%増)となりました。

RKB放送会館の駐車場賃貸収入等が増加し、増収増益となりました。

④その他事業

その他事業は、収入5億99百万円(前年同期比 13.1%減)、営業損失78百万円(前年同期は営業損失53百万円)となりました。

催事部門では、「熊川哲也 ロミオとジュリエット」や「MUSIC WOLFLOW SPRING FESTA 2011 IN 伊王島」を開催しましたが、昨年実施した「シカン展」や当社企画で全国を巡回した「吉村作治の新発見! エジプト展」の収入の落ち込みをカバーできず減収となりました。その結果、その他事業収入は減収となり、利益面では、営業損失が拡大しました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債、純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ6億83百万円減少し、374億35百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金の回収等により現金及び預金が7億54百万円、たな卸資産が1億99百万円増加したものの、回収等により受取手形及び売掛金が14億45百万円減少したことによるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の総負債は、前連結会計年度末に比べ6億60百万円減少し、122億68百万円となりました。これは主に、支払等により未払費用が4億39百万円、支払手形及び買掛金が1億54百万円減少したことによるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ23百万円減少し、251億66百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当期における業績は、主たる事業である放送事業においてテレビ、ラジオ広告は震災の影響等で依然厳しい状況が見込まれますが、当第1四半期連結累計期間における業績の進捗状況等を勘案し、平成23年5月17日に公表いたしました平成24年3月期の第2四半期連結累計期間および通期の業績予想を修正しております。この結果、第2四半期連結累計期間については売上高111億50百万円、営業利益3億60百万円、経常利益3億90百万円、四半期純利益2億30百万円、通期については売上高239億60百万円、営業利益12億90百万円、経常利益13億20百万円、当期純利益7億20百万円を見込んでおります。

(参考)

- ・平成23年5月17日発表の連結業績予想(第2四半期連結累計期間)
売上高109億円、営業利益 0、経常利益 0、四半期純利益 0
- ・平成23年5月17日発表の連結業績予想(通期)
売上高232億円、営業利益6億60百万円、経常利益7億円、当期純利益3億30百万円

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計上については法定実効税率をベースとし、年間予測税率により計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年 3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年 6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,239	3,994
受取手形及び売掛金	4,032	2,587
有価証券	129	129
たな卸資産	200	400
その他	2,783	2,793
貸倒引当金	△8	△12
流動資産合計	10,378	9,894
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	7,971	8,045
機械装置及び運搬具（純額）	1,634	1,474
土地	13,321	13,321
その他（純額）	398	290
有形固定資産合計	23,325	23,131
無形固定資産	64	54
投資その他の資産		
投資有価証券	3,256	3,231
その他	1,113	1,142
貸倒引当金	△18	△18
投資その他の資産合計	4,351	4,355
固定資産合計	27,741	27,540
資産合計	38,119	37,435
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	332	177
短期借入金	777	827
未払法人税等	251	169
アナログ設備撤去引当金	28	28
資産除去債務	46	46
その他	3,165	2,671
流動負債合計	4,601	3,920
固定負債		
長期借入金	1,895	1,895
退職給付引当金	4,728	4,782
役員退職慰労引当金	56	55
アナログ設備撤去引当金	43	43
負ののれん	49	46
資産除去債務	33	33
その他	1,522	1,493
固定負債合計	8,328	8,348
負債合計	12,929	12,268

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年 3 月31日)	当第 1 四半期連結会計期間 (平成23年 6 月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	560	560
資本剰余金	4	4
利益剰余金	24,014	24,018
自己株式	△172	△173
株主資本合計	24,406	24,409
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	158	143
その他の包括利益累計額合計	158	143
少数株主持分	625	613
純資産合計	25,190	25,166
負債純資産合計	38,119	37,435

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
売上高	5,504	5,414
売上原価	3,389	3,375
売上総利益	2,114	2,038
販売費及び一般管理費	1,880	1,869
営業利益	233	169
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	24	50
その他	28	21
営業外収益合計	54	74
営業外費用		
支払利息	20	16
その他	2	0
営業外費用合計	22	17
経常利益	265	226
特別利益		
国庫補助金	—	34
特別利益合計	—	34
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	79	—
ゴルフ会員権評価損	0	4
その他	6	0
特別損失合計	86	4
税金等調整前四半期純利益	178	255
法人税等	76	127
少数株主損益調整前四半期純利益	101	128
少数株主損失(△)	△12	△7
四半期純利益	113	135

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	101	128
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△169	△15
その他の包括利益合計	△169	△15
四半期包括利益	△67	112
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△55	120
少数株主に係る四半期包括利益	△12	△7

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結 損益計算書 合計
	放送事業	システム 関連事業	不動産事業	その他事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	3,909	797	265	531	5,504	—	5,504
セグメント間の内部 売上高又は振替高	35	11	73	158	279	△279	—
計	3,944	809	339	689	5,783	△279	5,504
セグメント利益又は損失(△)	187	△79	179	△53	233	△0	233

(注)セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位: 百万円)

利益	金額
報告セグメント計	233
セグメント間取引消去	△0
四半期連結損益計算書の営業利益	233

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額	合計
	放送事業	システム 関連事業	不動産事業	その他事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	3,839	860	273	440	5,414	—	5,414
セグメント間の内部 売上高又は振替高	35	11	70	159	276	△276	—
計	3,874	871	344	599	5,691	△276	5,414
セグメント利益又は損失(△)	151	△84	186	△78	174	△5	169

(注)セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	174
セグメント間取引消去	△5
四半期連結損益計算書の営業利益	169

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。

5. 参考情報

(百万円未満切捨て)

(1) 平成24年3月期第1四半期の個別業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

【個別経営成績(累計)】

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	4,327	△2.8	250	△23.6	122	△15.7
23年3月期第1四半期	4,452	△2.4	328	△21.8	144	△31.1

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	11 13	—
23年3月期第1四半期	13 19	—

【個別財政状態】

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	32,273	22,394	69.4
23年3月期	32,782	22,420	68.4

【個別売上明細】

	前第1四半期累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)		当第1四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)		増減	
	金額(百万円)	百分比(%)	金額(百万円)	百分比(%)	金額(百万円)	増減率(%)
テレビ収入	3,502	78.7	3,431	79.3	△ 71	△ 2.0
ラジオ収入	442	9.9	443	10.3	1	0.4
不動産事業収入	247	5.6	252	5.8	5	2.1
その他事業収入	259	5.8	199	4.6	△ 60	△23.3
合計	4,452	100.0	4,327	100.0	△ 125	△ 2.8

(注)この四半期財務諸表(個別)は、四半期財務諸表等規則に基づき当社が任意で作成したものです。